

調査の概要

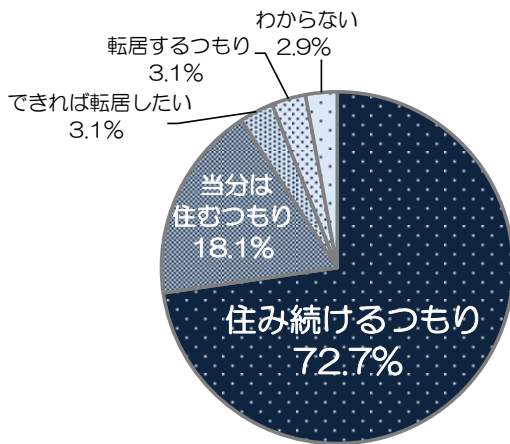
- ◎目的 : 市の政策に対して、市民が感じている思い（施策の満足度・重要度等）を把握し、今後の施策に活かすとともに、必要に応じて事務事業の見直しや改善を図り、一層の効率的な行政運営の一助にすることを目的とする。 ※第五次総合計画の進捗管理を兼ねて、平成24年度から隔年実施している。
- ◎調査対象 : 20歳以上の長井市在住者1,000人（無作為抽出） ◎実施期間 : 令和2年7月22日～8月14日 ◎回収率 : 41.7%（回収数：417票）

主な調査結果の概要

1. 定住意向について

☞ 定住意向がある人の割合 90.8%

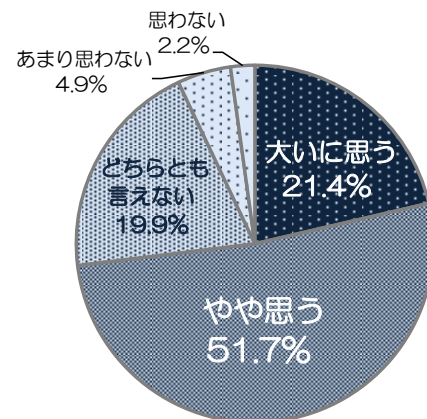
Q. これからもずっと長井市に住み続けるか



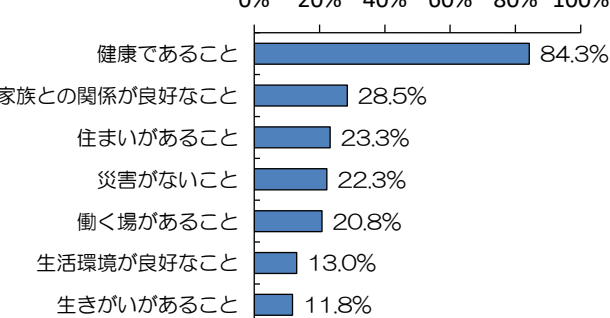
- 「これからもずっと長井市に住み続けるか」という質問に対する、「住み続けるつもり」、「当分は住むつもり」という回答は合わせて90.8%
- 理由としては、「持ち家がある」、「長年住んでいて愛着がある」などが多い
- 「できれば転居したい」、「転居するつもり」という回答は合わせて6.2%
- 理由としては、「買い物などに不便」、「交通の便が良くない」などが多い

2. 「幸せ」について

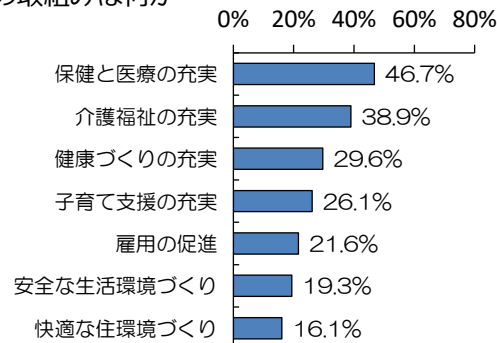
Q. あなたは幸せだと思うか



Q. 幸せな生活のために特に必要なことはどんなことか



Q. 幸せな生活のために特に重要と思われる市の取組みは何か

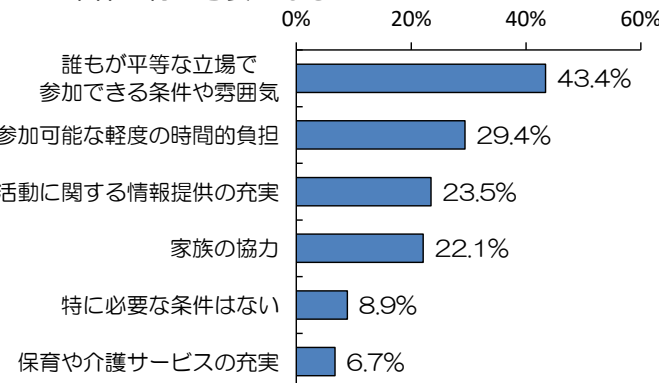


☞ 幸せな生活には「健康」が重要

- 「あなたは幸せだと思うか」という質問に対して、「大いに思う」、「やや思う」という回答は合わせて73.1%
- 「幸せな生活のために特に必要なことはどんなことか」という質問に対して、84.3%の市民が「健康であること」と回答
- 「幸せな生活のために特に重要と思われる市の取組みは何か」という質問に対しては、「保健と医療の充実」、「介護福祉の充実」、「健康づくりの充実」などの回答の割合が高い

3. 「地域活動への参加」について

Q. 今後、地域活動に参加する場合、どのような条件が特に必要になるか

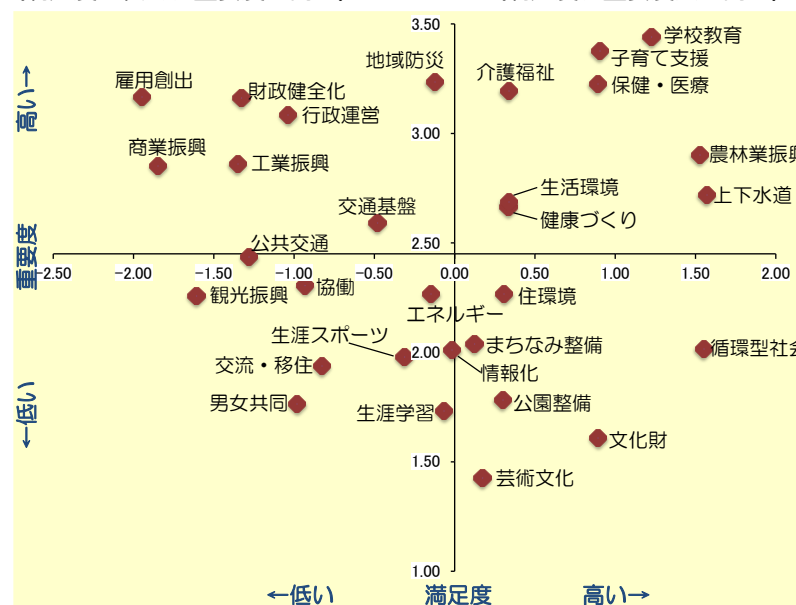


☞ 参加しやすい条件整備が重要

- 「地域活動へ参加しているか」という質問に対する回答は、「すでに参加している」が41.1%、「今は活動していないが、今後参加したいと考えている」が11.3%、「活動していない」が47.5%
- 「今後、地域活動に参加する場合、どのような条件が特に必要になるか」という質問に対しては、「誰もが平等な立場で参加できる条件や雰囲気」、「参加可能な軽度の時間的負担」などの回答の割合が高い

4. 市の施策に対する満足度・重要度

【重点改善分野】
（満足度が低く、重要度は高い）



☞ 教育、子育て、医療への満足度、重要度が高い

- 市の施策（取組み）に対する満足度・重要度調査では、「学校教育」、「子育て支援」、「保健・医療」が重要度・満足度ともに高い
- 「雇用創出」、「商業振興」などは、重要度は高いものの、満足度が低い